

- 1 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 2 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 3 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 4 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 5 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 6 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 7 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 8 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 9 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 10 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 11 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 12 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 13 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 14 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 15 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 16 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 17 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 18 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 19 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 20 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 21 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 22 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 23 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「 飛鳥文化 」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。		飛鳥文化	☐
2	日本は百済を助けるために軍を派遣しましたが、白村江（はくすきのえ）という場所で唐・新羅軍に完敗しました。		白村江の戦い	☐
3	「 公地公民 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		公地公民	☐
4	607年に小野妹子らが派遣されました。		遣隋使	☐
5	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		蘇我馬子	☐
6	603年に制定された 冠位十二階 は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		冠位十二階	☐
7	672年に始まったこの争いは「 壬申の乱 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		壬申の乱	☐
8	釈迦三尊像に見られる「 左右対称 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		左右対称	☐
9	儒教 は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		儒教	☐
10	聖徳太子 は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		聖徳太子	☐
11	飛鳥文化 は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		飛鳥文化	☐
12	大海人皇子 は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		大海人皇子	☐
13	律令制度 とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。		律令制度	☐
14	遣隋使 は、小野妹子らによって何度か派遣されました。		遣隋使	☐
15	天智天皇 は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。		天智天皇	☐
16	604年に聖徳太子によって制定された「 十七条の憲法 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
17	聖徳太子 は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。		聖徳太子	☐
18	物部氏 は日本古来の信仰を守る立場から、蘇我氏が推し進める仏教の導入に強く反対しました。		物部氏	☐
19	604年に制定された 十七条の憲法 は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
20	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。		白村江の戦い	☐
21	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		白村江の戦い	☐
22	蘇我氏 は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。		蘇我氏	☐
23	小野妹子 は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。		小野妹子	☐

言えなかった用語ノート